

1945年、ソ連は日ソ中立条約を一方的に破棄し、ソ満国境を越えて満州に侵攻してきました。

当時、私たち一家は満州でも北朝鮮に近い延吉という町に住んでいました。

満州に住んでいた日本人はソ連人のことを「口助」と呼んで軽蔑し、恐れていました。

ソ連軍は日に日に南下し、私たちの住んでいる延吉にも大勢の兵隊が戦車や軍用車両で押し寄せました。背の高い髭面のソ連兵が肩から自動小銃をかけ、街を闊歩する姿に子供心にも大変恐ろしかった記憶があります。

ある日、突然3人のソ連兵が玄関の扉を荒々しく開けて入ってきました。土足のまま畳の部屋に上がると1人のソ連兵はいきなりタンスの引き出しを開け、姉や妹の晴れ着をつかみ出し、無造作に自分が背負ってきたザックみたいなものに押し込みました。1人の若い兵隊は左の腕に3つも腕時計をしていたのできっとどこかの家から奪ってきたものでしょう。3人のうち一番年長のソ連兵は玄関に置いてあった私の愛用の三輪車を持ち去って行ってしまいました。当時は持ち去ったソ連兵が大変憎かったですが、今思うと案外優しい顔をしていましたので、故郷に帰れば子供を可愛がる良い父親であったのかもしれない。

「これは父さんがヤポンスキー（日本人）から分捕った戦利品だ。これからはお前のものだ。自由に使いなさい」などと言っていたかもしれません。

当時、満州に侵攻してきたソ連軍の兵士は満

州にいた日本人に大変残虐なことをしました。ウクライナに侵攻したロシア兵も同じようなことを行ったとの報道があります。

戦争が始まればウクライナの人々は勿論、侵攻したロシアの兵隊もいつ命を失うかもしれないし過酷な環境に投げ出されます。このような状況下では多くの方は理性を失い、絶望的になり日常では考えられない残虐なことをしてしまう人もいます。

一発で何億円もするミサイルを何発も打ち込み、大勢の人を殺し、人々が平和に暮らしていた住居や様々なインフラを破壊している現状を本当に馬鹿馬鹿しいとは思いませんか。戦争は絶対悪です。まして今回のロシアの一方的な侵攻は許されるものではありません。

今度のことで国家間の紛争を戦争以外の方法で解決するシステムを構築し、それをきちんと機能させなければならぬと強く思いました。今の国連はその責務を十分に果たしているとは到底思えません。

特定の国が他の国より大きな権限を持ち、それを自国のエゴのために使用するような組織では、何の解決にも至らないことは明らかです。特定の国が大きな権限を持ち正義を捻じ曲げようとする国連の組織は早急に改革されなければならぬと強く思います。

何はともあれ、ロシアは一刻も早くウクライナから撤退し、戦争を終結させ、そこに住んでいるウクライナの人々が安心して穏やかに暮らしていけるよう切望しています。

(文責：望月)

新年度となり、福祉ネットワーク委員会から広報委員会に移籍してきました。広報は、40年以上、小さなPR会社で糊口を凌いできたことから、何となく懐かしい印象です。新入社員時代に宣伝と広報の違いを、先輩社員から、よく質されました。宣伝はワンウェイ、広報はツーウェイとかbuy me(私を買って)が宣伝で、love me(私を愛して)が広報だなどと、教わりました。今回、縁あって、参加させていただいた広報委員会では、自分なりに、地域の情報を「広く、正確に」「報」道することが務めかと思えています。加えて、スピードは関係ませんが、正確性とスピードは相違ないことも多々あります。その辺の両立に留意して励みたいと思っております。

飯島記

編集雑記

HPの概要

HPで表示される画面はパソコン、タブレット端末、スマートフォン(スマホ)で見え方が異なります。以降はスマホの画面を使って説明します。HPのURLとQRコードを示しますので実際の画面で確認したい方はURLを入力するかQRコードを撮影してHPにアクセスしてみてください。



URL: <https://chiba-chishirokaneoya.jp/>
QRコード

千城台東南 金親地区 社協だより

第104号

令和4年7月31日

発行

千葉市社会福祉協議会
千城台東南・金親地区部会

責任者 酒井洋松

新任挨拶

田中良治



今年度より宇山正孝さんから会長職を引き継ぐことになりました、田中良治と申します。よろしくお願いいたします。

今年度も定期総会は新型コロナウイルスの影響により、毎年4月開催の総会を中止し「書面決議」方式による各議案の賛否を取りましたが、役員改選を含めいずれの議案も賛成多数で承認され、新たな体制でのスタートとなりました。

皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

昨今の私たちを取り巻く社会環境は著しく変化しています。少子高齢化に適応した安心して暮らせる環境づくりを推進していく地域福祉活動が益々必要な時代となっております。

より多くの方々に自治会活動、福祉活動の内容を知ってもらうためのホームページを今年度より開設いたします。

新しい情報媒体により、より多くの方々に関心を持ってもらい、参加して頂ける一助となると期待しております。

今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度 千城台東南・金親地区社協役員

常 任 理 事			所 属		民 生 児 童 委 員 会		推 進 員		
役 名	氏 名	所 属	自 治 会 関 係 理 事	協 力 者					
会 長	田中 良治	自	◎各自治会150世帯ごとに1名の理事 ※各委員会に所属						
副 会 長	町田みどり	推							
副 会 長	松久百合子	推							
会 計	黒宮 好江	推							
高 齢 者 福 祉 委 員 長	三好 鈴子	民	民 5名	自 3名					
児 童 福 祉 委 員 長	細井 広子	推	民 4名	自 2名	協 2名				
障 害 者 福 祉 委 員 長	岸村 康子	推	民 2名	自 3名	協 1名				
ボ ラ ン テ ィ ア 委 員 長	谷口 都	推	民 2名	自 5名	協 1名				
福 祉 ネ ッ ト ワ ー ク 委 員 長	東 峰生	民	民 4名	自 4名					
広 報 委 員 長	松本 隆子	推	民 4名	自 2名	協 1名				
常 任 理 事	石田 婦喜	自	蟲 明 温子	自	横 山 信義	自	村 上 秀夫	自	
監 事	酒井 洋松		藤 代 千 恵 子						

福祉ネットワーク委員会

委員長 東 峰生

1. ホームページ（HP）の運用と管理を行い、HPを活用した新たなサービスの検討を行う。
2. 地域内の関係機関と連携した新たな住民サービスを考える。
 - ・介護タクシーを利用した交通移動手段
 - ・地元スーパーの買い物宅配サービスの紹介

●「新たな交通移動手段として介護タクシーの利用を」●

当地区にはタクシー会社がありません。個人タクシーも少なく、千城台東地区では路線バスの日中の便数が減少し住民の病院等への移動が不便になっています。その対策を検討してきた結果、代替手段として、一般の健常者むけに地元の介護タクシーを利用できることがわかりました。

そこで8月から10月までを試行期間とします。この期間は社協に参加している各自治会の会員に対しては利用料金を1回200円補助します。なお、利用する場合は原則、事前予約をお願いします。当地区内からの利用であれば原則、迎え料金はかかりません。

○オアシス介護タクシー

- ・本来の介護者送迎を優先するため、原則次の空いている時間帯で活用できます。
 - 月曜～金曜日の9：00～12：00
 - 13：30～16：30
- ・利用料金は10分以内980円→780円、以降10分以内毎に980円加算されます。

- ・申し込みは直接オアシス介護タクシー（043-310-5550）へお願いします。

○さくら個人介護タクシー

- ・利用時間帯は月曜～土曜日の8：00～16：00。但し予約状況により対応できない場合があります。
- ・利用料金は初乗り730円→530円、以降は通常のタクシー料金と同じように距離、時間で加算されます。
- ・申し込みは直接さくら個人介護タクシー（080-3016-9529）へお願いします。



その他のタクシー

千葉県個人タクシー組合（043-233-0221）も利用できます。営業時間は月～土・祝日／7：00～24：00
ただし割引は対象外です。

●「地元スーパーの買い物宅配サービスの紹介」●

既に利用している方もいると思いますが、地元で買い物の宅配サービスを行っているスーパーを紹介します。

◆生鮮小売市場千城（千城台店）

電話で注文を受け付けます。注文から配達までの流れは次の通りです。

- ①電話で必要な商品と数量を連絡する
(但し、特売価格は適用されません)
- ②店舗で商品を揃えて支払い金額を計算
- ③支払い金額と配達時間を確認
- ④玄関先まで商品を届けてもらい代金を支払う

【配達料について】

買い上げ金額2,500円以上で宅配料無料。

2,500円未満の場合は300円の送料がかかります。

【配達時間】12：00～19：00

【電話番号】043-237-1131

◆カスミ フードスクエア千城台店

電話での受け付けは出来ません。店内で購入した商品を宅配してもらうサービスを行っています。

【配送料金】

買い上げ金額3,000円未満は1箱当たり330(220)円、3,000円以上は220(110)円です。
()内はKASUMIカード会員の料金です。

障害者福祉委員会

委員長 岸村 康子

障害のある方々の会（ひまわりの会）と私達委員が協力して活動しています。以前は料理教室、懇談会、バス旅行などを行っていましたが、昨年、一昨年は寄せ書きを作りました。今年は、感染対策を充分にして、可能な対面活動を計画しています。秋に懇談会を行うことにしました。当委員会では、「ひまわりの会」の会員を募集しています。多少条件があります。（障害者手帳をお持ちの方）

ボランティア委員会

委員長 谷口 都

心ゆたかに“支え愛”をテーマに今年度も活動致します。

主な活動には

- ★たんぼぼ会（困ったときのお手伝い）
 - ★サロンの開催（高齢者の集い）
 - ★“ふれ愛”給食（高齢者への弁当の宅配）
- などをコロナウイルス対策をしながら再開しました。これらの活動のためのボランティアを募集しています。

一緒に活動しましょう！

連絡先 電話 090-3789-6705

(午前8時～午後6時)



車椅子の無料貸出しご利用下さい

長島昌夫 東3-27-7
☎237-1092



前号(103号)会員の状況訂正	
誤	正
会費 453,400円	→ 456,400円
70% 136,920円	→ 319,480円

広報委員会

委員長 松本 隆子

「社協だより」は、年3回の発行を予定しておりますが、発行回数と発行時期は状況に応じて変動する可能性があります。

児童福祉委員会

委員長 細井 広子

令和4年度活動予定

冬休みなかよし教室は、12月24日(土)に実施する予定です。

昔遊びは、学校の行事予定に合わせて実施する予定です。

夏休みなかよし教室は、中止とします。



高齢者福祉委員会

委員長 三好 鈴子

新型コロナウイルス流行で全ての行事ができない日々が続いていました。60才以上の高齢者を対象に地域の福祉の向上を目指しています。今年は、マスク着用、人との間隔をとるなど、感染状況により行事を再開する予定です。グラウンドゴルフ大会とバス旅行を計画しています。案内のお知らせが届きましたら皆さんの参加をお待ちしています。